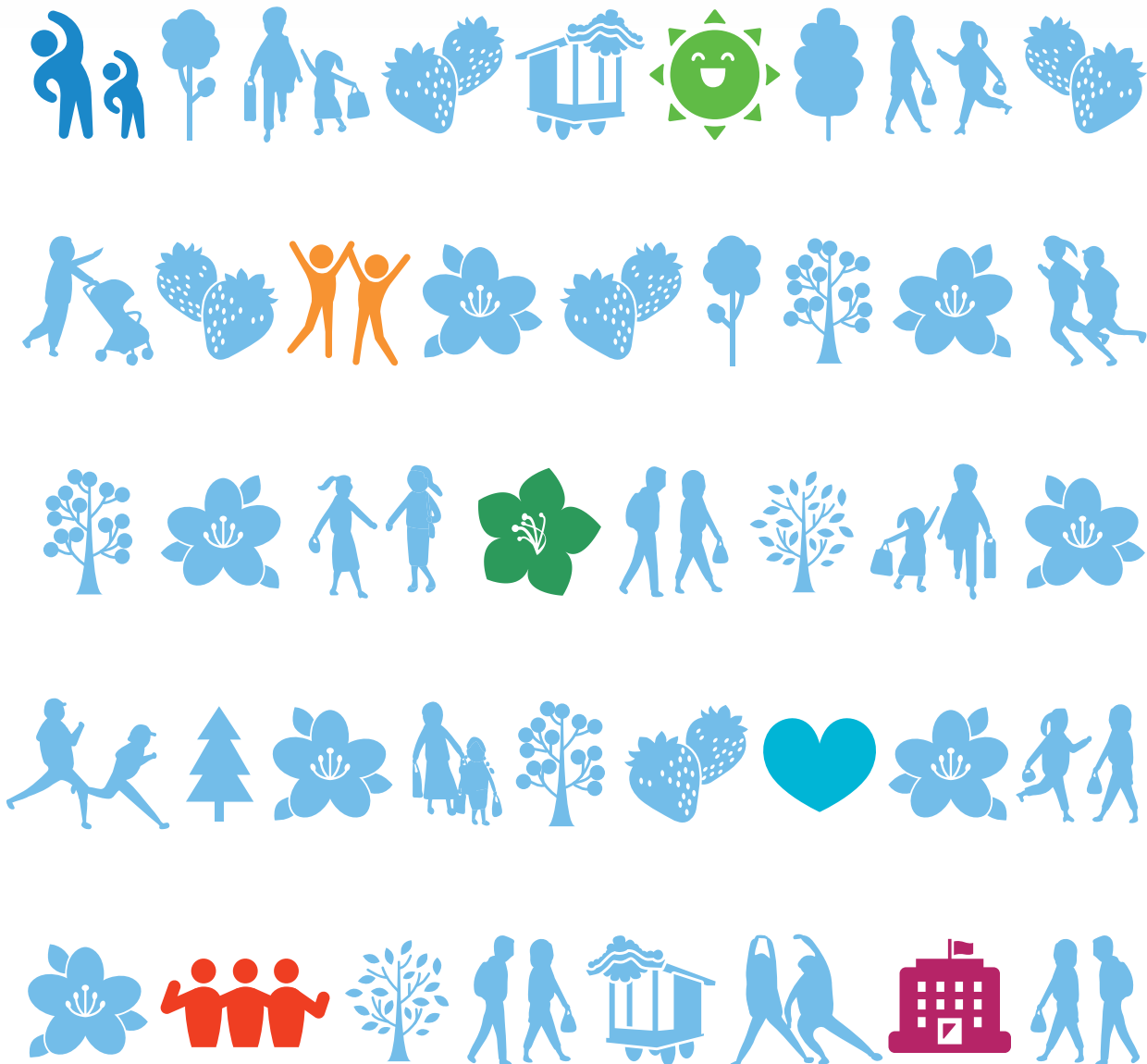


# 第8次鹿沼市総合計画 2022~2031

笑顔あふれる  
やさしいまち



## ～「持続可能なまち」を 市民の皆さんと協働で～



鹿沼市は、奥深い山々や数々の清流といった豊かな自然環境を有し、旧石器時代から始まる長い歴史の中で、伝統と革新が共存する文化や1次産業、2次産業、3次産業のバランスが取れた産業などが形成されてきました。さらに首都東京から100km圏という地理的優位性もあり、ポテンシャルに溢れたまちです。

本市を取り巻く現状に目を向けると、歯止めがかからない人口減少や超高齢化、激甚化・頻発化の一途をたどる自然災害など、厳しい社会経済情勢となっています。加えて、新型コロナウイルス感染症が変異を繰り返すことにより影響の長期化が懸念されるなど、今後も、ますます厳しさを増すと考えられます。

第8次鹿沼市総合計画では、このような先の見えない混迷の時代にあっても、市民の皆さんが幸せを感じられる「笑顔あふれるやさしいまち」をつくるため、「すこやか(子育て・教育)」「にこやか(健康・福祉)」「にぎやか(産業・文化)」「きよらか(自然環境)」「しなやか(都市基盤・危機管理)」「なごやかさ(市民協働)」「たくましさ(行政経営)」の7つの政策の方向性を決めました。

社会課題が複雑化・多様化している今、これらの政策を行政だけで推進することは困難であり、市民の皆さんや市内の企業、NPOなどの各種団体も含めた多様な主体が「共感」し、共に課題解決に向け進んでいくことが求められています。こうした互いを思いやり支え合う心で協働・共創の取組を広げ、持続可能でやさしいまちの実現に向け、市民の皆さんとともに全力で取り組んでまいります。

計画実現に向けては、国・県の御支援、近隣自治体や友好都市の皆さんとの連携もたいへん重要です。

市民の皆さん、そして、関係するすべての方々のご理解・ご協力をお願いいたします。

2022年3月

鹿沼市長 佐藤 信



# Contents 目次

## 第1部 序論 ..... 1

### 第1章 総合計画の目的と位置付け ..... 1

- ① 策定の目的 ..... 1
- ② 構成と計画期間 ..... 2
- ③ 計画の変遷 ..... 3

### 第2章 鹿沼市の誇るべき歴史とまちづくりの変遷 ..... 4

- ① 自然と地勢 ..... 4
- ② 歴史と文化 ..... 5
- ③ 人と産業 ..... 8

### 第3章 社会潮流の変化 ..... 10

- ① 本格的な人口減少社会の到来 ..... 10
- ② 持続可能なまちづくりの推進 ..... 12
- ③ 産業の変遷と今後の展開 ..... 13
- ④ 激甚化・頻発化する自然災害 ..... 14
- ⑤ 新しい生活様式の実践 ..... 15

## 第2部 基本構想 ..... 16

### 第1章 目指すまちの姿 ..... 16

- ① 政策の方向性 ..... 17
- ② 人口減少問題への対応 ..... 20
- ③ 市域の特性と有効活用 ..... 21

### 第2章 施策の大綱 ..... 23

- ① 施策体系 ..... 23
- ② 目標設定と成果の検証 ..... 24

## 第3部 基本計画 ..... 26

### 第1章 重点プロジェクト ..... 27

- 1 防災力強化プロジェクト ..... 28
- 2 上手に縮む多核連携型拠点形成プロジェクト ..... 29
- 3 Society5.0の実現に向けたデジタル化プロジェクト ..... 30

## 第2章

## 分野別計画

● 計画書の見方	31
<b>政策1</b> すこやか ～次代の担い手を育むまちづくり～	33
● 希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり	35
● すこやかな成長を実現する保育サービスの充実	37
● 良好な家庭環境の構築	39
● 未来を拓く学校教育の推進	41
● 次代につなぐ教育環境の充実	43
● 地域とともに高める学びの推進	45
● スポーツでつくる健康都市の推進	47
<b>政策2</b> にこやか ～いつも、だれもがいきいきと暮らせるまちづくり～	49
● 共に助け合う地域づくりの推進	51
● 健康づくりの推進と地域医療の充実	53
● 高齢者福祉の充実	55
● 障がい者福祉の充実	57
● 社会保障の確保	59
<b>政策3</b> にぎやか ～地域の活力あふれ、にぎわいのあるまちづくり～	61
● 雇用の創出と働く環境づくり	63
● 地域と連携した商工業の振興	65
● 資源を活かした「選ばれるまち」の創造	67
● 戦略的農業の推進	69
● 持続可能な森林経営と木材の循環利用	71
<b>政策4</b> きよらか ～豊かな自然に寄り添い共生するまちづくり～	73
● 環境に優しい持続可能なまちをつくる	75
● 3Rの推進と循環型社会の形成	77
<b>政策5</b> しなやか ～弾力ある安全安心の強いまちづくり～	79
● 持続可能で暮らしやすい都市空間の形成	81
● 安全安心な水道水の供給	83
● 良質で安全安心な水循環施設の整備	85
● 道路・河川・公園などの都市基盤の充実	87
● 様々な危機に対し生命と財産を守る防災力の強化	89
● 強固で持続可能な消防体制の確保	91
● 安心して暮らすことができる生活環境づくり	93
<b>政策6</b> なごやかさ ～多様性を支える協働のまちづくり～	95
● 彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり	97
● 多様性を認め合い誰もが個性や能力を発揮できる社会づくり	99
<b>政策7</b> たくましさ ～将来を見据えた持続可能なまちづくり～	101
● シティプロモーション・移住定住の戦略的推進	103
● 健全な行財政基盤づくり	105
● 行政情報の発信と市民の声の把握の充実	107
● 多様な幸せを実現するためのデジタル化	109
<b>第4部</b> 資料編	112
1 計画策定の体制と経過	113
2 鹿沼市総合計画審議会	115
3 用語解説	117

